さきちゃんだより

No.122 令和7年8月号
国土交通省 東北地方整備局 新庄河川事務所
立谷沢川砂防出張所



i-Construction2.0で切り拓く 建設現場の新時代

板敷川砂防堰堤で遠隔建設機械試験施工の見学会を開催しました。ここは令和6年7月出水により土砂が堆積している現場です。今回は遠隔建設機械を用いた堆積土砂の撤去・搬出と流木処理を行いました。危険を伴う現場・作業効率の悪い現場でも、無人化により安全性・施工性を向上させ災害発生時の応急復旧や多様な環境下での運用が期待されています。

操作室





オペレーターは重機の運転席には座らず、現場から離れた操作室でモニターを確認しながら手元のコントローラーで重機を操縦します

流木処理装置





土砂災害現場で課題となる堆積土砂中の流木や立木を処理するために「掘る、掴む、切る」の３機能を１台のバックホウで実現可能としたものです

土砂撤去





（右）土砂の掘削、積込を行うバックホウも遠隔操作です
（左）土砂を搬出するダンプは遠隔操作と一部自動化されています

i-Construction2.0とは？

国土交通省では、これまで建設現場の生産性向上の取り組みとしてｉ-Constructionを進めてきております。2.0ではさらに進展させ、「施工」「データ連携」「施工管理」の３つのオートメーション化を柱とし、少ない人数で安全に、快適な環境で働く生産性の高い建設現場の実現を目指して取り組んでいくものです。

詳しくはこちらをご覧ください→

さきちゃんさんぽ



板敷川砂防堰堤での見学会

夏休み前 安全利用 点検実施



7月2日（水）、立谷沢川流域水辺施設を安心して利用いただけるよう各関係機関（庄内総合支庁、庄内町、庄内警察署立川駐在署）と合同で点検を行いました。 今回の点検でも危険箇所はありませんでした。まだまだ暑い日が続きますが安全に楽しい夏をお過ごしください。



点検箇所は以下のとおりです。

【立谷沢川流路工】
中村地区中村河川公園
鉢子地区中部山村広場
科沢地区シンフォニー広場

【玉川第6砂防堰堤】瀬場地区玉川砂防公園

【六渕砂防堰堤】瀬場地区南部山村広場

7/9(水) 防災学習教室　立川中学校1年生のみなさん

みなさんが暮らす庄内町、また周辺地域はどのような地形をしているか、その成り立ちや暮らしへどのような影響があるのか学びます。

【講師】山形大学名誉教授
八木浩司先生



理科、防災学習等で小学生の頃から立谷沢川で学習をしてきたみなさん。
中学生になり、これまでとはまた違った角度から暮らしているこの地域について考えます。
【協力：NPO法人 土砂災害防止広報センター】



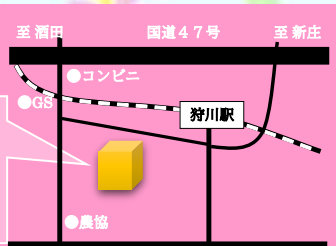




国土交通省　東北地方整備局　新庄河川事務所
立谷沢川砂防出張所《砂防資料館併設》

〒999-6601東田川郡庄内町狩川字堅田20-23
電話：0234-56-2050　FAX：0234-56-2081
ホームページ　https://www.thr.mlit.go.jp/shinjyou





《砂防資料館》
●開館日／平日のみ
●開館時間／9～16時半
●入館料無料
SABOカード
配布中！

立谷沢川さぼう